

WIDEPLOY (Deploying Cisco Wireless Enterprise Networks)

前提条件

このコースの参加者は、以下の基本的な知識があることが推奨されます。

- Cisco Prime Infrastructure
- Cisco Identity Services Engine(ISE)
- Metageek Channelizerソフトウェア
- 音声シグナリングプロトコル
- QoSの基礎
- アプリケーションの可視化と制御(AVC)
- LANスイッチング

下記のコースを受講済み、または同等の知識を有する方

- [WISECURE \(Securing Cisco Wireless Enterprise Networks\)](#)

受講対象者

- CCNP Wireless認定の取得を目指す方
- ネットワークエンジニア
- ネットワーク管理者
- ネットワーク設計者
- システムエンジニア

概要

Deploying Cisco Wireless Enterprise Networks (WIDEPLOY) v1.1は5日間のインストラクターによるトレーニングで、ワイヤレス分野に特化したプロフェッショナルレベルの認定資格であるCCNPワイヤレス認定の準備に役立ちます。ネットワークプロフェッショナルに、シスココントローラとユニファイドスイッチングアーキテクチャのポリシーとベストプラクティスを使用したワイヤレスネットワークを展開する準備を整え、また、モビリティ標準の適切な実装とあらゆるワイヤレスコンポーネントの適切な設定を保証するのに必要な情報を提供します。WIDEPLOYは、受講者に実践的なラボを提供してコンセプトを強化します。コンセプトには、Cisco AireOS 8.0、Cisco Prime Infrastructureリリース2.2、およびCisco Mobility Services Engineリリース8.0の機能の導入が含まれます。WIDEPLOYは、ネットワーク分野で3~5年の経験を持つワイヤレスネットワークエンジニアを対象としています。

外国人講師による英語の講義です。

目的

このコースを修了すると次のことができるようになります。

- Wi-Fiインフラストラクチャの展開
- データ設計における高度な機能の設定
- 音声およびリアルタイムアプリケーションのデザインにおける高度な機能の設定
- ロケーションのデザインにおける高度な機能の設定
- 屋外および高密度デザインにおける高度な機能の設定

アウトライン

モジュール1：Wi-Fiインフラストラクチャの展開

- レッスン1-1：展開の準備
- レッスン1-2：ワイヤレス設計のタイプの決定
- レッスン1-3：ベースとなるWi-Fiネットワーク実装の計画
- レッスン1-4：ベースとなるWi-Fiネットワークの実装

モジュール2：データ設計における高度な機能の設定

- レッスン2-1：モビリティとローミング機能の設定
- レッスン2-2：高可用性オプションの設定
- レッスン2-3：FlexConnect機能の設定

モジュール3：音声およびリアルタイムアプリケーション設計の高度な機能の設定

- レッスン3-1：QoSとAVCの設定
- レッスン3-2：マルチキャストの設定

モジュール4：ロケーション設計における高度な機能の設定

- レッスン4-1：Cisco MSEでロケーションとコンテキスト認識サービスの設定
- レッスン4-2：Cisco CMXの設定

モジュール5：屋外および高密度デザインの高度な機能の構成

- レッスン5-1：屋外およびメッシュ機能の設定
- レッスン5-2：高密度機能の設定

ラボの詳細：

- ガイド付きラボ1：VLANとAPグループを使用したトラフィックの分離
- ガイド付きラボ2：Cisco AireOSでのワイヤレスLANコントローラフェールオーバーの実装
- ガイド付きラボ3：FlexConnect APを使用したアクセスポイントの展開
- ガイド付きラボ4：新しいモビリティの実装
- ガイド付きラボ5：統合アクセスモビリティパラメータの設定
- ガイド付きラボ6：AVCをサポートするWLANの設定
- ガイド付きラボ7：QoSをサポートするWLANの設定
- ガイド付きラボ8：マルチキャストチューニングの有効化（ビデオ接続）

- ガイド付きラボ9：mDNSの設定
- ガイド付きラボ10：高密度環境の設定
- ガイド付きラボ11：屋内メッシュの設定
- ガイド付きラボ12：ワークグループブリッジの設定